にいがた木の祭典 2025 へのお誘い

- 1. **趣旨** 木に親しみ、木に関係する団体の繋がりを強め木材利用の促進、森林資源の循環利用、地産地消の推進を図り、持続可能な地域社会の構築を目指しています。
- 2. 日時 2025 年 9 月 27 日(土)10:00 ~ 16:00
- 3. 場所: 海辺の森キャンプ場 海辺の森わんぱくエリア あかしあサイトなど
- 4. 入場料: 無料(一部体験プログラムは有料
- 5. 主催 おらってにいがた市民エネルギー協議会(にいがた木の祭典2025実行委員会) (併催 海辺の森アートフェスティバル)
- 6. 共催: ウッディ阿賀の会、自然の恵みをムダにしない里山再生、にいがた組み木の会
- 7. 後援: 新潟県、新潟市
- 8. 展示内容: (多くはあかしあサイトで展示、無煙炭化器実演はキャンプファイヤーのサイト)
 - 1) おらってにいがた市民エネルギー協議会 「木質バイオマスを用いた熱事業の企画や再生可能エネルギー事業の紹介」
 - 2) にいがた組み木の会「五感を育む癒やしの組み木のおもちゃをつくる」
 - 3) ウッディ阿賀の会 「青陵大学東側の西海岸公園内で、ニセアカシアの除伐・松の保全活動を月2回 実施中」
 - 4) 自然の恵みをムダにしない里山再生 「無煙炭化器実演など」
 - 5) 新越ワークス warmArts 「ペレットストーブの普及拡大に取り組んでいます」
 - 6) Robiya ロビヤ 「新潟市でペレットスト―ブ・ピザ窯を販売しています!」
 - *各団体の活動については右側の QR コードからご覧ください。 ➡
 - 9. トークセッション (つどい棟)

くにいがた木の祭典 2025 記念講演 14:00~15:20>

講師: 菅野明芳さん(森のエネルギー研究所)

『地域の脱炭素に繋がる省エネと木材の活用事例』

講演後、有識者を交えた討論会を行い、新潟市など森林の少ない地域での 脱炭素化をいかにして進めていくかを熱分野を中心に考えます。

<菅野 明芳(かんの あきよし)さん略歴>

株式会社 森のエネルギー研究所 取締役副社長。2006 年 東京大学大学院農学生命科学研究科修了、株式会社 森のエネルギー研究所入社。林地残材の集材実証試験・現地破砕実験、バイオマス発電の資源量調査といった山側の調査から、チップボイラー・薪ボイラー導入採算性分析シミュレーション及び導入支援、ペレット工場建設の事業化支援、公共温泉施設への薪ボイラー導入調査~設計・試運転調整・現地コーディネート支援といった需要側の業務まで幅広く従事。木質バイオマスの「導入」「実現」「成功」を目指し、全国各地を飛び回る日々。





おらって



にいがた 組み木の会



ワッティ阿賀の会



自然の恵みをムダ にしない里山再生



新越ワークス warmArts



Robiya ロビヤ

